

by LANDEX  
TOKYO ASAKUSA 1955~

コチコチ音のしない連続秒針の掛時計  
**neo タイムデイト**  
商品名

**取扱説明書（保証書付）**

この度は当製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用いただきますようお願い申し上げます。なお、読み終わったらあともお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

**製品仕様**

商品名：neo タイムデイト

製品型番：YW9194

使用環境温度：+5°C ~ +40°C

時間精度：平均月差 ±60 秒（常温中において）

使用乾電池：単3型乾電池2本（アナログ時計用1本、デジタルカレンダー用1本）※アルカリ電池推奨

電池寿命：約10ヶ月（アナログ時計）=>アルカリ電池使用時  
約1年（デジタルカレンダー）=>アルカリ電池使用時  
ご使用環境により異なる場合があります。

付属品：取扱説明書（保証書付）=>本書

主な材質：PS樹脂

生産国：中国

**ご注意！** 当製品のアナログ時計とデジタルカレンダーは連動しておりません。  
アナログ時計とデジタルカレンダー それぞれ別に設定が必要です。

※一部の高性能電池は初期電圧が高いため、当製品の使用に不向きな場合があります。

※当製品を安定してご使用いただくために、充電池のご使用はしないでください。

※製品仕様は改良のため、予告無く変更する場合があります。

※印刷による制限のため、この取扱説明書の図が実際の製品と異なる場合があります。

IM No. YW9194

**故障かな？と思ったら**

故障かな？と思ったら修理に出す前に下記の点をご確認ください。

**【アナログ時計について】**

（状態：アナログ時計の針が動かない）

- ・アナログ時計用の電池が入っていない場合は入れてください。
- ・電池がプラス（+）、マイナス（-）正しい向きでセットされていますか。

（状態：アナログ時計の時間が合わない）

- ・アナログ時計用の電池が消耗している可能性があります（新しい電池と交換することをおすすめいたします）。

**【デジタルカレンダーについて】**

（状態：表示画面が薄くなってきた）

- ・デジタルカレンダー用の電池が消耗している可能性があります（新しい電池と交換することをおすすめいたします）。

（状態：表示画面が乱れたり、日付表示が変わらない）

- ・静電気による誤動作が考えられます。「⑨“RESET”ボタン」を押して様子を見てください。

（状態：日付が合わない）

- ・デジタルカレンダーが正しく合わせていない可能性があります。取扱説明書中の【デジタルカレンダーを合わせる】（裏面）を参照し、正しい日付に合わせてください。

**お手入れについて**

本体の汚れは水洗いせず、スポンジかやわらかい布に家庭用の中性洗剤を含ませて汚れを落とし、乾いたやわらかい布で拭いてください。

※ベンジン、シンナー、漂白剤等の薬品は使わないでください。

※静電気などにより、当製品を掛けて使用した際に壁面が汚れるがあるので、定期的に汚れを落としてください。

**当製品、電池、梱包材などの廃棄**

・お住まいの地区自治体の廃棄方法に従ってください。

・当製品、電池、梱包材などは分別して廃棄してください。

- ・この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁止します。
- ・当製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。

**保証書**

本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。

品名：neo タイムデイト

製品型番：YW9194

保証期間：お買い上げ日より1年間

お買い上げ日：

無効 無効 無効 無効 無効

お客様ご住所：

無効 無効 無効 無効 無効

お客様お名前：

無効 無効 無効 無効 無効

お客様電話番号：

無効 無効 無効 無効 無効

販売店住所：

無効 無効 無効 無効 無効

販売店名：

無効 無効 無効 無効 無効

販売店電話番号：

無効 無効 無効 無効 無効

販売店様へ

ご販売時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、貴店住所、貴店名など）

をご記入の上、当製品をご購入いただいたお客様にお渡しください。

よしくにさんぎょう

輸入・発売元：株式会社 芳国産業

電話番号：03-3843-7841（お客様相談室係）

郵便番号：111-0043

住所：東京都台東区駒形2-4-11

（受付時間：土・日・祝日・長期休暇期間を除く、平日午前10時～午後5時まで）

この商品に関するお問い合わせをいただく際は、商品名（neo タイムデイト）もしくは製品型番（YW9194）をお申し出いただけと、より円滑にご相談いただけます。

**アフターサービス**

▼取扱説明書内の「故障かな？と思ったら」を確認しても直らない場合はお求めの販売店、もしくは弊社「お客様相談室係」までご相談ください。

▼保証期間中は保証書の無料保証規定に従って、無料修理いたします。当製品に保証書を添えてお求めの販売店もしくは、弊社「お客様相談室係」へお申し付けください。

▼保証期間経過後はお求めの販売店もしくは、弊社「お客様相談室係」で有料修理を承ります。

▼外装部品やその他の付属品についての修理、製品交換などには類似の代替品を使用する場合があります。

**無料保証規定**

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことを約束するものです。

1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、当製品と本書をご用意の上、お求めの販売店へご持参いただか  
弊社「お客様相談室係」へご相談ください。

2. ご転居、ご贈答品などで、お求めの販売店に修理依頼できない場合には、弊社「お客様相談室係」へご相談ください。

3. 保証期間内でも、次のような場合には、有料修理となります。

a) ご使用上の誤りや不当な修理、改造による故障や損傷。

b) お買い上げ後の転倒や落下、輸送等による故障及び損傷。

c) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天変地変、公害や異常電圧、指定外の使用電源などによる故障や損傷。

d) 一般家庭以外（例えば業務用などの長時間使用など）でのご使用による故障や損傷。

e) 本書のご提示がない場合。

f) 本書にお客様名、お買い上げ年月日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

g) ご使用上のキズ、変色、汚れなど。

h) 取扱説明書内の「ご使用場所について（裏面）」に記載されているような場所でご使用されたり、保管をした場合。

※運賃、諸掛費用は基本的にお客様にてご負担いただきます。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This Warranty is valid only in Japan.

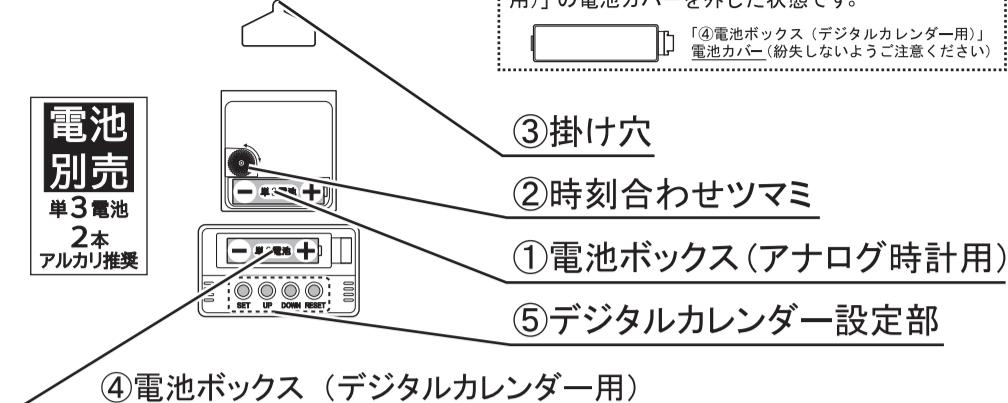
5. この保証書は本書に明示した期間、条件の下において無料修理をお約束するもので  
す。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

6. お客様にご記入いただいた保証書個人情報は、修理・サービスに利用させていた  
だく場合がございます。

7. 未使用品であっても保証期間を過ぎて不具合が発生した場合（保管の状況により、自然  
劣化などが進行する場合があります）は有料修理となります。

## 各部の名称

### 【裏面】一部拡大



④電池ボックス（デジタルカレンダー用）



## ご使用方法

### 【アナログ時計の時刻を合わせる】

#### 1. 電池を入れる

「①電池ボックス（アナログ時計用）」に単3乾電池1本をプラス(+)、マイナス(-)の方向に正しく入れます。絶縁紙や電池シールがついている場合は必ず取り外してから電池を入れてください。

▼一部の高性能電池は初期電圧が高いため、当製品の使用に不向きな場合があります。

▼当製品を安定してご使用いただくために、充電池のご使用はしないでください。

#### 2. 時刻を合わせる

「②時刻合わせツマミ」を回して、正しい時刻に合わせます。

### 【デジタルカレンダーを合わせる】

**ご注意！** 当製品のアナログ時計とデジタルカレンダーは連動しておりません。  
アナログ時計とデジタルカレンダー それぞれ別に設定が必要です。

#### 1. 電池を入れる

「④電池ボックス（デジタルカレンダー用）」の電池カバーを外し、単3乾電池1本をプラス(+)、マイナス(-)の方向に正しく入れます。絶縁紙や電池シールがついている場合は必ず取り外してから電池を入れてください。

#### 2. 日付と時刻を合わせる

以下の【手順】に従って、正しい日付と時刻に合わせてください

＜設定例：2026年11月22日 日曜日 14時30分＞



設定終了です。画面上の点滅が全てなくなり、設定された月・日・曜日が正しく表示されているか確認してください。

▼「⑦“UP”ボタン」を押すと、押すごとに数字1つが進み、「⑧“DOWN”ボタン」を押すと、押すごとに数字が1つ戻ります。「⑦“UP”ボタン」を長押し(約2秒)すると数字が早く進み、「⑧“DOWN”ボタン」を長押し(約2秒)すると数字が早く戻ります。

▼日付もしくは時刻を合わせている途中で、約15秒間何も操作をしない場合、デジタルカレンダーの液晶表示は月日表示(点滅無し)になります。日付もしくは時刻を合わせ直す場合、もう一度「⑥“SET”ボタン」を押してください。

▼西暦年・月・日を正しくセットすると曜日は自動的にセットされます(曜日を単独で設定することは出来ません)。

▼デジタルカレンダーの時刻は24時間表示です(“午前”・“午後”や“AM”・“PM”などの表示は出ません)。12時間表示に切り替えることは出来ません。

### 【当製品を掛ける】=>掛け金具(別売)をご準備ください

取扱説明書の「【時計の掛け金具について】」および「【時計の掛け方】」をよくお読みいただき、掛け金具に「③掛け穴」がしっかりと掛かっているか確認してください。

### 安全上のご注意（必ず守ってください）

ここに示す内容は、商品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。ご使用前によくお読みのうえ、お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示内容を無視して、誤った使い方により生じる損害や危険の程度を区分する記号

⚠ 警告	人が死亡または重症などを負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性や、物的損害が生じる可能性を示しています。

必ずお守りいただく行為（強制）と禁止行為を区分する記号

🚫	絶対にしてはいけない禁止行為を示す記号です。
❗	必ず守らなければいけない行為（強制）を示す記号です。

### 【電池について】

🚫 分解、ショート（短絡）などをしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。  
⚠ 警告 また、火中に入れる、強い衝撃を与えるなど、絶対にしないでください。

❗ 電池からもれた液が目に入った場合は、失明する恐れがありますのですぐにきれいな水で洗い直ちに医師の治療を受けてください。皮膚や衣類などに付着した場合にはきれいな水で洗い流してください。

❗ 電池のプラス(+)方向を先に電池ボックスに入れ、マイナス(-)を押し込むと、電池が入り易い構造になっております。

⚠ 注意 プラス(+)、マイナス(-)の方向を正しく入れてください。

⚠ 注意 長時間使用しないときは、電池を必ずはずしてください。液もれにより当製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。

🚫 電池に直接ハンダ付けをしたり、水で濡らしたりしないでください。液もれや破損などの恐れがあります。

⚠ 注意 電池を保管する際は高温・高湿な場所や直射日光が直接あたるところは避けてください。

⚠ 注意 また、使用済みの電池はお住まいの地区自治体の廃棄方法に従って、速やかに廃棄してください。液もれや破損などの恐れがあります。

❗ 電池の端子の汚れにより、当製品が使用できない場合があります。その際は乾燥したやわらかい布などで電池の端子を拭いて汚れをとってからご使用ください。

🚫 電池に推奨使用期間が表示されている場合、期間を過ぎた電池のご使用はお控えください。

⚠ 注意 液もれや破損などの原因になります。

❗ 当製品が使用可能でも液もれなどを防ぐために、定期的に電池交換をしてください。

### 【誤飲による事故防止について】

🚫 電池や部品は幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合はすぐに医師の治療を受けてください。

### 【梱包用袋について】

🚫 梱包用の袋は絶対にかぶらないでください。また、幼児の手の届く所に置かないでください。

### 【液晶パネルについて】

🚫 液晶パネルが破損した場合、ガラスおよび中の液晶には触れずに十分注意してください。皮膚に付着した場合、付着物をよく拭き取り、水で流し

⚠ 注意 石鹼で洗浄してください。目に入った場合はきれいな水でよく洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。飲み込んだ場合は大量の水を飲んで吐き出し、直ちに医師の診断を受けてください。

### 【分解禁止について】

🚫 当製品を分解したり、改造しないでください。故障の原因になります。  
⚠ 注意

### 【時計の掛け金具について】

❗ 当製品をかける壁の材質・構造をご確認のうえ、当製品の重さに耐えられる掛け金具をお選びください。

### 【時計の掛け方】

当製品をかけるときは、必ず垂直な壁に取り付け、上下左右に軽く動かして確実に掛かっているかを確認してください。掛け方が不十分だと当製品が落下し、けがや当製品の破損などの原因となります。



当製品が壁に密着している  
約1cm



当製品が壁に密着しないで掛け方も不完全

### 【ご使用場所について】

下記のような所では使用しないでください。

- ・温度が+40°Cを超える所。例えば、直射日光や暖房器具の熱風が当たる所、火気に近い所や屋外など。
- ・温度が+5°Cより下になる所。
- ・ほこりや塵が多い所。
- ・湿気が多いところ(加湿器の蒸気があたるところなど)、水が直接掛かる所(当製品は防水ではありません)。
- ・強い磁気のある所、激しい振動のある所。
- ・多くの油を使用する所。
- ・当製品が倒れたり、落ちたりしそうな不安定な所。
- ・ビニール系素材の敷物や壁の上など(敷物や壁、当製品が汚れたり、傷んだりすることがあります)。
- ・幼児の手が届くところ。
- ・防虫剤やアロマランプなどのすぐそば。
- ・ガスなどの発生するおそれがある所(プール、温泉浴場など)。
- ・塩害が想定される所。
- ・電磁調理器の上やそのかたわらなど。
- ・塩素系クリーナーや漂白剤などをご使用される所。